

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象				予算現額	事業の実施状況・効果等
							事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他		
1	議会運営事業	議会総務課	①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、議会事務局前や傍聴受付前にサーマルカメラを設置し、議員、傍聴者、来訪者等に対し、感染防止対策を行う。 ②サーマルカメラ等の購入(786,214円) ③サーマルカメラ208,000円×3台×1.1=686,400円 手指消毒用アルコール除菌ポンプスタンド6,980円×13台×1.1=99,814円 ④上尾市役所議会棟	R3.6	R4.3	786,214	786,214	-	786,214	-	933,000	サーマルカメラ及び手指消毒用アルコール除菌ポンプスタンドを入り口等に設置し、検温と手指消毒を行ってもらうことで、発熱者の早期発見と感染拡大の防止を図り、議員、傍聴者、来訪者等の安全・安心の確保に寄与した。
2	議会ICT推進事業	議事調査課	①新型コロナウイルス感染症対策の新しい生活様式として、議員及び職員等の接触機会を減らすため、タブレット端末を用いたオンライン会議及びペーパーレス化などの業務改善を行うことを目的とする。 ②役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、備品購入費 ③・オンライン会議用備品購入費(タブレット端末及び附属品)⇒16,900円×70台(個)×1.1=1,301,300円 ・オンライン会議用端末初期設定委託料⇒280,000円×1式×1.1=308,000円 ・タブレット端末保守委託料⇒750円×70台×2月×1.1=115,500円 ・通信運搬費(タブレット端末)⇒4,300円×70台×2月×1.1=682,200円 ・モバイルデバイスマネージメント使用料⇒300円×70台×2月×1.1=46,200円 ・オンライン会議用備品購入費(モニター、パソコン 各2台)⇒369,940円×1式×1.1=406,934円 ・オンライン会議システム導入委託料⇒266,400円×1式×1.1=293,040円 ・オンライン会議システム操作研修委託料⇒108,700円×1式×1.1=119,570円 ・オンライン会議システム使用料⇒55,300円×1式×2月×1.1=121,660円 ・議会棟Wi-Fi環境構築工事⇒6,500,000円×1式×1.1=7,150,000円 ・光回線導入工事費⇒32,800円×1式×1.1=36,080円 ・通信運搬費(Wi-Fi)⇒2,107円(初月)+5,940円(2月目)+6,820円(3月目+プロバイダ料)+6,820円(4月目+プロバイダ料)+880円(プロバイダ料3月分)=22,567円 ④タブレット端末配布対象、議員、議会事務局職員、市長、副市長、教育長、各部長職、各部につき1台ずつ Wi-Fi環境整備対象範囲:上尾市役所議会棟3階から5階における各委員会室、議場など	R3.4	R4.3	10,583,051	10,583,051	-	10,583,051	-	11,066,000	議員、執行部(三役・部長・次長)、議会事務局にタブレット端末を配布するとともに、議場、各委員会室のWi-Fi環境を構築することにより、感染症予防対策を図った。 令和4年3月定例会から試行的にシステムを運用しており、3月定例会において、全ての議会資料をペーパーレス化した場合の試算では、約8.5万ページ分の紙削減効果が見込まれる。 今後は、ペーパーレス化と併せて、オンライン会議等への活用を図る。
3	行政文書管理事業	総務課	①3密対策や外出自粛に伴うテレワークを始めとする多様な働き方の拡大に対応するため、文書の作成から保管まで一元管理する文書管理システムを導入する。これにより、電子決裁が可能となり、在宅でも通常業務が可能になる。 ②構築委託料、令和3年度分の保守委託料 ③構築委託費(税込) 43,120,000円 令和3年度中のシステム保守費(税込) 225,500円 ④市役所本庁舎及び出先機関	R3.6	R4.3	43,345,500	43,345,500	-	43,345,500	-	43,346,000	文書の作成から保管まで一元管理する文書管理システムを導入した。これにより、在宅でも電子決裁が可能となり、3密対策や外出自粛に伴うテレワークを始めとする多様な働き方の拡大の対応に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
4	本庁舎・第三別館管理事業	総務課	①不特定多数の方が来庁する市役所本庁舎に手指消毒用アルコール除菌液を設置し、新型コロナウイルスの感染抑止を図る。 ②手指消毒用アルコール消毒液の購入費 ③16リットル入り消毒液37缶×25,850円=956,450円(税込) ④庁舎利用者	R3.4	R4.3	956,450	956,450	-	956,450	-	-	957,000	不特定多数の方が来庁する市役所本庁舎に新型コロナウイルスの感染抑止を図るために手指消毒用エタノールを設置した。これにより、感染防止に寄与した。
5	情報系ネットワーク設備運用管理事業	IT推進課	①新しい生活様式として、職場だけでなく、自宅やサテライトオフィス等で業務を行えるようにする(密を防ぐ)。職員が新型コロナウイルスに感染した場合でも業務を継続できる効果が見込まれる。 ②リモートアクセス環境整備費用(全額ネットワーク機器構築委託料) ③構築費用:12,100千円、 ハードウェア・ソフトウェア費用:20,350千円 ④上尾市庁舎	R3.8	R4.1	32,450,000	32,450,000	-	32,450,000	-	-	32,451,000	個人情報を取り扱わない部署のうち、15部署が試験運用として実施済み。新しい生活様式として、在宅勤務の在り方に寄与している。
6	コミュニティセンター管理運営事業	市民協働推進課	①公共空間での感染機会削減 ②備品購入費 ③サーマルカメラ2台*208,000×1.1=457,600円 アクリルパーテーション(演台用1台)、(司会用1台) 46,250円×2×1.1=101,750円 ④上尾市コミュニティセンター	R3.6	R3.9	559,350	559,350	-	559,350	-	-	689,000	サーマルカメラを設置したことで発熱者に利用を控えていただくことができ、また、舞台上で使用する演台等にアクリルパネルを設置したことで飛沫防止ができ、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐことに寄与した。
7	文化センター管理運営事業	市民協働推進課	①公共空間での感染機会削減 ②備品購入費 ③サーマルカメラ5台*208,000円×1.1=1,144,000 ④上尾市文化センター	R3.6	R3.7	1,144,000	1,144,000	-	1,144,000	-	-	1,375,000	サーマルカメラを設置したことで発熱者に利用を控えていただくことができ、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐことに寄与した。
8	イコス上尾管理運営事業	市民協働推進課	①公共空間での感染機会削減 ②備品購入費 ③サーマルカメラ2台*208,000×1.1=457,600円 アクリルパーテーション(演台用1台)、(司会用1台) 46,250円×2×1.1=101,750円 ④イコス上尾	R3.6	R3.9	559,350	559,350	-	559,350	-	-	689,000	サーマルカメラを設置したことで発熱者に利用を控えていただくことができ、また、舞台上で使用する演台等にアクリルパネルを設置したことで飛沫防止ができ、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐことに寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
9	防災備蓄事業	危機管理防災課	①災害時に新型コロナウイルス感染症に対応するため、避難者及び職員に必要な生活必需品、防災装備、資機材、避難所の衛生環境を保つための消毒液等を備蓄するもの。 ②・備品購入費・消耗品費 ③備品購入費 45,776,390円、消耗品費 20,875,231円 ・備品購入費 防災倉庫 7基 14,537,600円 災害時用テント 198張り 12,360,150円 災害時用投光器 54台 3,861,000円 災害時用調理器 10台 3,245,000円 パーテーション 108台 3,207,600円 ほか ・消耗品費 封筒型備蓄用シュコラ(寝袋 10枚/箱) 164箱 5,872,020円 エアーマット(60枚/箱) 75箱 5,670,280円 災害用排便処理袋セット(200セット/箱) 144箱 2,819,520円 段ボールベッド 62基 852,500円 LEDランタン 240個 844,800円 ほか ④市内の指定避難所42か所と新規指定6か所	R3.4	R4.3	66,651,621	66,651,621	-	50,564,225	16,087,396	-	67,432,000	新型コロナウイルスの影響で、避難所内での感染が懸念される中で、6か所の指定避難所の新規設置および必要な備品を購入し、避難所における3つの密の回避に寄与した。
10	選挙管理委員会事業	選挙管理委員会事務局	①新型コロナウイルス感染拡大防止に関し、令和2年3月19日付で国より通知が発出された。このため、備品購入により、開票作業における作業効率化を図り、開票時間の短縮を目的とするもの。 ②備品購入費 ③自動式投票用紙読取分類機 6,710千円 ④衆議院選挙における開票作業	R3.8	R3.10	6,710,000	6,710,000	-	6,710,000	-	-	6,710,000	読取分類機を増設したことにより、開票事務従事者(会計年度任用職員含む)40名を削減し、開票所内の混雑間をに寄与した。
11	市長選挙事業	選挙管理委員会事務局	①新型コロナウイルス感染拡大防止に関し、令和2年3月4日付で国より通知が発出された。。このため、期日前(4か所)、投票所(39か所)において必要と思われる感染症対策の備品等と購入するもの。 ②消耗品費、委託費(1,479千円) ③ ・期日前投票所及び投票所 投票事務作業業務(備品消費作業業務) ・飛沫感染防止器材 ダンボールパーテーション 500枚 投票記載台仕切りボード 700枚 ・フェイスシールド 450個 ・ビニール手袋(ニトリル製)L、Mサイズ 90箱 ・ビニール手袋(ポリエチレン製)L、Mサイズ 90箱 ④市内の投票所43か所(期日前4か所、投票所39か所)	R3.10	R3.11	1,478,820	1,478,820	-	1,478,820	-	-	3,520,000	各投票所において新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施し、感染拡大防止に寄与した。投・開票を通じて感染者の報告は無し。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
12	産前産後ヘルパー派遣事業	子ども家庭総合支援センター	①不要不急の移動自粛にともない里帰りができない妊産婦に、産前産後のヘルパー派遣を行うことで、育児負担の軽減を図る。 ②協定を結ぶヘルパー派遣事業者への補助経費 市民税課税世帯1,623円/時間 ③対象者数: 14世帯 派遣時間数合計425H 補助単価1623円(1H) 425H*1,623円=689,775円 ④里帰りが困難などの理由により、育児支援が必要な妊産婦	R3.4	R4.3	689,775	368,421	-	368,421	-	321,354	736,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、里帰り出産ができない、遠方に住んでいる親の支援が受けられない家庭にヘルパーを派遣し家事支援等を行うことで、妊産婦の負担軽減に寄与した。
13	発達支援相談センター等感染症対策事業	発達支援相談センター	①発達支援相談センター等で行う事業において、新型コロナウイルス感染症の感染を防止するための手指消毒液、マスク等消耗品を購入する。 ②消耗品費 ③消耗品費 ビューラックス-S 18L 9160円 プラスチック手袋100枚×10箱 シャポネット5kg×3箱 PTRIオーレ200枚×42箱×2 24864円 サラヤウイルステラ(速乾性手指消毒剤)5L×3本 40837円 サラヤプラスチック手袋100枚×10 7820円 サラヤシャポネット 5kg×3 8976円 天然ゴム使い切り100枚入り 3256円 ショードックススーパーボトル100枚入り 3個 2,040円 ショードックススーパー替替用 100枚入り 6パック 3,480円 消耗品費 ザ・除菌バスター 1台 4950円 リセラムディカルキャップ ブルー 1箱 768円 シュースカバー 滑り止め付き(TR3) 1パック 1,397円 除菌シート詰め替え用(250枚入り) 6パック 8,700円 消毒用エタノールCS 4L 5,544円 ショードックススーパー替替用 100枚入り 10パック 6250円 消毒用エタノール 6本 11088円 マイルドハンドバス 60ml 1848円 ショードックススーパー本体ボトル 250枚入り 3個 10494円 ショードックススーパー替替用 250枚入り 30パック 55440円 ビュレルゴージョーHIS-N 350ml 10本 12030円 ザ・除菌バスター 1台 4950円 サラヤプラスチック手袋EM100枚×10箱 サラヤプラスチック手袋EL100枚×10箱 9020円 サラヤPTRIオーレ(紙タオル)200枚×42箱 3984円 ビューラックス 18リットル 4580円 サラヤウイルステラVHジェル500ml扁 平P付10個入り(速乾性手指消毒剤) 14850円 消毒用エタノールCS 4L 6本 11,088円 ショードックススーパー替替用 250枚 2個 3,596円 ナイスハンドエアー中厚手 S 10双 2パック 4,202円 サラヤウイルステラVHジェル500ml扁 平P付10個入り(速乾性手指消毒剤) 14850円 サラヤプラスチック手袋100枚×10箱 4400円 サラヤPTRIオーレ 200枚×42箱×2 7700円 横付けパネルバーテンションセット大 28160円 ④障害児等が利用する発達支援相談センターおよび児童発達支援センターつくし学園	R3.4	R4.3	330,422	330,422	-	316,422	14,000	-	334,000	施設利用者が利用した物品その他に対して定期的な消毒を実施することで感染予防に寄与した。
14	健康増進課一般事務費	健康増進課	①感染予防対策として、がん検診受診票を事前に受診者に送付・記入してもらうことで、密を避け、会場内にいる時間を短くする ②印刷製本費 ③集団検診用封筒(角2窓空き) 9.75円×15千人×1.1=160,875円 ④令和3年度の集団検診の受診申し込み予定者	R3.5	R3.12	160,875	160,875	-	160,875	-	-	184,000	100人以上来所するがん検診において、事前に送付した問診票を、受診者が記入して持参することで、会場内の密を減らし、滞在時間を短縮できた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
15	新型コロナウイルス対策事業	健康増進課	①②PCR検査センター等の運営における物資等の支援、及びPCR検査(行政検査)の費用の助成 ③・手指アルコール 3,265×148×1.1=531,542 ・PCR検査等助成金 9,444,514円 ④上尾市医師会、PCR検査受診者	R3.4	R4.3	9,976,056	6,433,134	-	6,433,134	-	3,542,922	10,631,000	PCR検査等(行政検査)の自己負担費用を助成することで受検しやすい環境整備を図り、個人の重症化を予防することに加え、感染拡大防止に寄与した。
16	精神保健事業	健康増進課	①こころの健康づくりの推進、自殺の予防を目的とする相談事業について、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、対面での相談機会を減らすため、Webで相談を受け付け、電話およびZOOMでも相談可能とした。 ②報償費、通信運搬費 ③心理士:5,000円×5件=25,000円 相談のための端末使用料12か月=45,976円 ④Web相談利用者:のべ68人	R3.4	R4.3	70,976	70,976	53,000	-	17,976	-	107,000	いのちのオンライン相談窓口(Web相談)は、24時間365日思い悩んだ時に気持ちを吐き出せるため、自殺リスクの低減に寄与した。相談内容に応じて、心理士が遠隔で電話対応したことが効果的だった。
17	乳幼児健康診査事業	健康増進課	①すべての子どもに対して疾病及び発達遅れの早期に発見し、健全な育成を図ることを目的に健康診査(集団健診)を実施(4か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査)しているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、対象者の密集を防ぐため、健康診査を追加で実施する。 ②報償費・謝金 ③医師(内科・整形外科・歯科医師)1,040,000円≒1040千円 心理相談員120,000円≒120千円 歯科衛生士82,800円≒82千円 臨床検査技師26,800円≒27千円 ④4か月児健康診査2回、1歳6か月児健康診査2回、3歳児健康診査4回追加実施	R3.4	R4.3	1,269,600	1,269,600	-	1,269,600	-	-	1,284,000	乳幼児健康診査を追加実施することで、健診会場の密集を避け感染拡大防止に寄与するとともに、健康診査の対象月齢に適切に健康診査を実施した。
18	東保健センター管理運営事業	健康増進課	①感染予防や感染疑いの早期発見、及び健診受診者の安全の確保 ③ ・乳幼児健診時の駐車場、周辺道路等の警備業務165,000円 ・サーマルカメラの購入 228,800円 ・災害時手消毒剤 858,275円 ④東保健センターに来所する市民等	R3.4	R4.3	1,252,075	1,252,075	-	1,252,075	-	-	1,440,000	サーマルカメラ、手消毒剤、警備業務によって、感染予防や健診受診者の安全確保に寄与した。
19	西保健センター管理運営事業	健康増進課	①感染疑いの早期発見、及び健診受診者の安全の確保 ②備品購入費 ③サーマルカメラ1台:228,800円 ④西保健センターに来所する市民	R3.4	R4.3	228,800	228,800	-	228,800	-	-	275,000	サーマルカメラを入りに設置したことで、発熱者の早期発見や事業利用者の安全の確保に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
20	中小企業サポート事業	商工課	<p>①コロナ禍及びアフターコロナで事業者が抱える経営課題や地域課題の解決に向けて、関係機関と連携し、専門家による支援と補助金による支援の両面からサポートすることで、中小企業の事業継続と成長発展を支援する(例:経営革新計画の承認及び新規事業の展開、キャッシュレス化の推進、オンライン展示商談会への参加など)。</p> <p>②謝金、消耗品費及び運営費等補助金</p> <p>③頑張る事業者サポート補助金有識者謝礼(24,000円)</p> <p>消耗品費(2,475円)</p> <p>中小企業サポートセンター運営費(6,923,292円)</p> <p>・専門家派遣費 3,973,910円</p> <p>・パート人件費 1,458,540円</p> <p>・備品購入費 69,650円</p> <p>・役員費 199,100円</p> <p>・広告宣伝費 424,051円</p> <p>・消耗品費 222,638円</p> <p>・リース料(PC等) 575,403円</p> <p>決済・会計IT化推進事業費(797,473円)</p> <p>・タブレットPOSレジ・クラウド会計ソフト導入補助金 797,473円(11件・上限100千円/件)</p> <p>・専門家派遣費 0円(0件・上限30千円×5回/件)</p> <p>ものづくり企業販路開拓支援事業費(1,632,500円)</p> <p>・オンラインコンテンツ等作成及び展示商談会出展補助金 1,387,500円(5件・上限300千円/件)</p> <p>・オンラインコンテンツ等作成補助金 245,000円(1件・上限250千円/件)</p> <p>頑張る事業者サポート補助金(10,759,000円)</p> <p>・経営革新計画事業(通常枠)補助金 8,359,000円(18件・上限500千円/件)</p> <p>・地域課題解決事業(特別枠)補助金 2,400,000円(3件・上限800千円/件)</p> <p>④上尾商工会議所、市内の中小・小規模事業者</p>	R3.4	R4.3	20,138,740	13,995,740	-	13,995,740	-	6,143,000	23,508,000	<p>中小企業サポートセンターでは、中小企業診断士等の専門家が企業を訪問する伴走型支援を実施したほか、各種補助金の申請支援などの対応を行った。</p> <p>このほか、コロナ禍でも事業を継続し、積極的な取組を実施する事業者を支援する補助メニューを創設し、サポートセンターと併せた包括的な支援により、事業者の成長・発展に寄与した。</p>
21	中小企業支援事業	商工課	<p>①マル経融資の通常枠分の融資を受ける事業者について、当初3年間、利子補給(1.21%)することで実質無利子化を実現。融資によりコロナ禍での倒産を防ぐ効果がある。</p> <p>②補助金 354,628円</p> <p>③件数:10件(R3.1月～R3.12月までに支払い済みのマル経融資の利子額:354,628円)</p> <p>④市内小規模事業者</p>	R3.4	R4.3	354,628	354,628	-	354,628	-	-	700,000	<p>利子補給による実質無利子化に加え、商工会議所の経営指導を6か月以上受けることで、小規模事業者の事業の立て直し及び事業継続の下支えに寄与した。</p>
22	商店街等活力再生推進支援金事業	商工課	<p>①新型コロナウイルス感染症の流行に伴う市民の外出自粛等により、売上げが落ち込む等の影響を受けている市内の商店街等を継続的に支援するために、衛生管理事業にかかる経費の一部を支給する。</p> <p>②交付金(支援金)</p> <p>③衛生管理事業:17件 4,554,000円(上限500千円/件)</p> <p>④市内商店街等</p>	R3.5	R4.3	4,554,000	4,554,000	-	4,554,000	-	-	6,000,000	<p>消毒液スタンド、空気清浄機など衛生管理事業にかかる経費の一部を支給することにより、商店街の負担を軽減するとともに感染防止に寄与した。</p>
23	商店街等支援事業	商工課	<p>①アフターコロナを見据えて、今後の商店街の活性化に資するための環境整備を促進することで、維持管理費の負担軽減による財政基盤の改善や、環境負荷低減による社会的責任を担い、地域に貢献する商店街を目指すため、街路灯をLEDランプに仕様変更するための改修工事にかかる費用について補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③40,737,633円(21件 上限14万円/基)</p> <p>④市内の街路灯を有する商店会や街路灯組合の26団体</p>	R3.5	R4.3	40,737,633	40,737,633	-	40,737,633	-	-	43,910,000	<p>市内商店街等に対し、街路灯LED化に係る補助金を交付することで、維持管理費や環境負荷の低減に寄与した。</p>

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
24	雇用促進助成事業	商工課	①コロナ禍の影響で離職等した市民の正規雇用を促進するため、要件を満たす人を継続して雇用した事業者に対して助成金を交付する。 ②消耗品費及び助成金 ③消耗品費 0円 助成金 800,000円(100,000円×8人) ④コロナ禍の影響で離職した人、又は内定を取り消された新卒・既卒者(いずれも市内に住所があり、雇用開始時点で55歳未満であること。)を正規雇用した市内の中小・小規模企業者	R3.5	R4.3	800,000	800,000	-	800,000	-	-	5,040,000	コロナ禍において、離職等した若年者や就職氷河期世代の者を雇用した事業者に対し、助成金を交付することで、雇用の促進と事業者支援に寄与した。
25	救急資器材整備事業	管理課	①消防及び救急隊員のコロナウイルス感染症の感染及び拡大防止対策に必要な資器材を購入するもの。 ②感染防止資器材の購入 ③・感染防止衣(上衣) 数量1,900個 1,672千円 ・感染防止衣(ズボン) 数量2,500個 1,485千円 ・N95マスク 数量4,000枚 572千円 ④上尾市東・西消防署及び各分署	R3.4	R4.3	3,729,000	3,729,000	-	3,729,000	-	-	5,302,000	現場活動に必要な感染防止資器材を安定的に供給することで、感染リスクを軽減することができ、市民への安心・安全につながっている。 令和3年度中の救急出動は10,627件で、現場活動に伴う隊員の感染者は0人であった。
26	消防施設管理事業	消防総務課	①消防職員のコロナウイルス感染症の感染及び拡大防止対策に必要な資器材を購入するもの。 ②感染防止資器材の購入 ③・網戸設置 1,227,050円 ・空気清浄機 数量12 1,656,600円 ④上尾市消防本部・東消防署他5箇所	R3.4	R3.6	2,883,650	2,883,650	-	2,883,650	-	-	3,208,000	防災拠点である消防庁舎に、網戸及び空気清浄機を整備することで、災害対応にあたる職員の感染拡大防止対策となり、市民の安心・安全に寄与した。
27	消防車両整備事業	警防課	①消防及び救急隊員のコロナウイルス感染症の感染及び拡大防止対策に必要な資器材を購入するもの。 ②オゾン除染システム(オゾン殺菌消毒器)の購入 ③救急車用オゾン発生器 数量8 3,278,000円 ④上尾市東・西消防署及び各分署	R3.4	R3.9	3,278,000	3,278,000	-	3,278,000	-	-	3,727,000	全救急車に配備し、車内のオゾン濃度を安全最大濃度0.1ppmに維持することで、搬送中の傷病者や救急隊員に悪影響を与えることなく除染を行い、感染防止に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等																				
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他																							
28	小学校コンピュータ整備事業	教育総務課	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、「1人1台端末」の早期実現を行ったところであるが、当該端末を活用するために、ネットワークの改善や教員用端末の導入等、環境整備を行う。</p> <p>②学習者用ネットワーク構築にかかる諸費用や教員用端末の購入費用、既存タブレットに接続するためのキーボード、R2年度に導入した学習者用端末のリース費用。</p> <p>③</p> <table border="0"> <tr><td>プロバイダ初期設定費用</td><td>72,600円</td></tr> <tr><td>学校毎ネットワーク回線利用料</td><td>1,549,313円</td></tr> <tr><td>プロバイダ利用料</td><td>508,981円</td></tr> <tr><td>ドメイン使用料(R3.4月～R4.3月)</td><td>8,976円</td></tr> <tr><td>小学校学習者用コンピュータ機器借上料</td><td>48,054,600円</td></tr> <tr><td>※R3.4～R4.3までのリース費</td><td></td></tr> <tr><td>教員用端末</td><td>16,439,940円</td></tr> <tr><td>キーボード</td><td>532,950円</td></tr> <tr><td>学習者用端末持ち帰り設定費</td><td>20,168,940円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>87,336,300円</td></tr> </table> <p>④市内小学校</p>	プロバイダ初期設定費用	72,600円	学校毎ネットワーク回線利用料	1,549,313円	プロバイダ利用料	508,981円	ドメイン使用料(R3.4月～R4.3月)	8,976円	小学校学習者用コンピュータ機器借上料	48,054,600円	※R3.4～R4.3までのリース費		教員用端末	16,439,940円	キーボード	532,950円	学習者用端末持ち帰り設定費	20,168,940円	合計	87,336,300円	R3.4	R4.3	87,336,300	87,336,300	-	87,336,300	-	-	92,475,000	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大下において、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため「1人1台端末」の整備を行ったが、より効果的に実施する為、ネットワーク環境の改善や端末の整備を行った。</p> <p>学校現場におけるICT環境を整備することに、ICTを活用したより良い学習環境を促進することが出来た。</p>
プロバイダ初期設定費用	72,600円																																
学校毎ネットワーク回線利用料	1,549,313円																																
プロバイダ利用料	508,981円																																
ドメイン使用料(R3.4月～R4.3月)	8,976円																																
小学校学習者用コンピュータ機器借上料	48,054,600円																																
※R3.4～R4.3までのリース費																																	
教員用端末	16,439,940円																																
キーボード	532,950円																																
学習者用端末持ち帰り設定費	20,168,940円																																
合計	87,336,300円																																
29	中学校管理運営事業	教育総務課	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年度(中学1年時)の上尾市立中学校における林間学校等の校外行事が中止となった。この中止により参加できなかった対象者に対し、令和3年度(中学2年時)に林間学校等の郊外行事を行い、これに対し補助金を交付するもの。</p> <p>②中学校校外行事の実施時期変更に伴う補助金</p> <p>③校外行事補助金 1,215,000円</p> <p>【内訳】</p> <table border="0"> <tr><td>林間学校等の校外行事等補助金</td><td></td></tr> <tr><td>中学校 2,700円×450人</td><td>合計1,215,000円</td></tr> </table> <p>④上尾市立中学校</p>	林間学校等の校外行事等補助金		中学校 2,700円×450人	合計1,215,000円	R3.5	R4.3	1,215,000	1,215,000	-	1,215,000	-	-	2,603,000	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年度中止になった林間学校等の校外行事を令和3年度に実施した。この実施した行事に対し補助金を交付することにより、参加する生徒の保護者の負担の軽減を図ることが出来た。</p>																
林間学校等の校外行事等補助金																																	
中学校 2,700円×450人	合計1,215,000円																																

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等																		
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他																					
30	中学校コンピュータ整備事業	教育総務課	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障するため、「1人1台端末」の早期実現を行ったところであるが、当該端末を活用するために、ネットワークの改善や教員用端末の導入等、環境整備を行う。</p> <p>②学習者用ネットワーク構築にかかる諸費用や教員用端末の購入費用、既存タブレットに接続するためのキーボード、R2年度に導入した学習者用端末のリース費用。</p> <p>③</p> <table border="0"> <tr> <td>プロバイダ初期設定費用</td> <td>36,300円</td> </tr> <tr> <td>学校毎ネットワーク回線利用</td> <td>770,185円</td> </tr> <tr> <td>プロバイダ利用料</td> <td>253,051円</td> </tr> <tr> <td>小学校学習者用コンピュータ機器借上料</td> <td>25,707,000円</td> </tr> <tr> <td>※R3.4～R4.3までのリース費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教員用端末</td> <td>16,486,250円</td> </tr> <tr> <td>キーボード</td> <td>190,190円</td> </tr> <tr> <td>学習者用端末持ち帰り設定費</td> <td>6,160,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>49,602,976円</td> </tr> </table> <p>④市内中学校</p>	プロバイダ初期設定費用	36,300円	学校毎ネットワーク回線利用	770,185円	プロバイダ利用料	253,051円	小学校学習者用コンピュータ機器借上料	25,707,000円	※R3.4～R4.3までのリース費		教員用端末	16,486,250円	キーボード	190,190円	学習者用端末持ち帰り設定費	6,160,000円	合計	49,602,976円	R3.4	R4.3	49,602,976	49,602,976	-	49,602,976	-	-	51,589,000	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大下において、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障するため「1人1台端末」の整備を行ったが、より効果的に実施する為、ネットワーク環境の改善や端末の整備を行った。</p> <p>学校現場におけるICT環境を整備することにより、ICTを活用したより良い学習環境を促進することが出来た。</p>
プロバイダ初期設定費用	36,300円																														
学校毎ネットワーク回線利用	770,185円																														
プロバイダ利用料	253,051円																														
小学校学習者用コンピュータ機器借上料	25,707,000円																														
※R3.4～R4.3までのリース費																															
教員用端末	16,486,250円																														
キーボード	190,190円																														
学習者用端末持ち帰り設定費	6,160,000円																														
合計	49,602,976円																														
31	公民館管理運営事業	生涯学習課	<p>①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、公民館入口前等にサーマルカメラを設置し、また、館内の部屋の窓に網戸を設置、又は修繕し、感染防止対策を行う。</p> <p>②サーマルカメラの購入、網戸設置・修繕、手指消毒液の購入</p> <p>③サーマルカメラ 208,000円×6台×1.1=1,372,800円 網戸 工事費計 2,585,000円 消毒液等 6館分計 1,363,394円</p> <p>④市内公民館</p>	R3.4	R4.3	5,321,194	5,321,194	-	5,321,194	-	-	5,322,000	<p>公民館利用者の検温及び手指消毒を行った。</p> <p>また、網戸を設置したことにより、換気の徹底を行った。</p> <p>これにより、公民館利用者が感染や害虫の心配をせずに安心して利用することができた。</p>																		
32	図書館運営事業	図書館	<p>①図書館の運営に当たり、利用者の感染リスクを低減させる措置を講じることで、コロナ禍における図書館の安心・安全な利用を促進する。</p> <p>②サーマルカメラ、書籍消毒器及び感染症拡大防止に資する消耗品の購入。書籍清拭の委託。</p> <p>③i)サーマルカメラ 208,000×6台×1.1=1,372,800円 ii)書籍消毒器 (757,600×6台+294,100×4台+26,000×3基) ×1.1 =6,380,000円 iii)対策消耗品 (ビニール手袋、シートクリーナー、虫よけネット、防虫ネット、アースジェット、アルコールタオル、アクリルパーテーション、微酸性電解次亜塩素酸水など) 1,033,146円 iv)書籍清拭委託 8,160,570円</p> <p>④市立図書館</p>	R3.4	R4.3	16,946,516	16,946,516	-	16,946,516	-	-	17,415,000	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための物品等の整備、および書籍の清拭を行うことで、コロナ禍における円滑な図書館運営を可能とし、もって市民の生涯学習活動の継続に寄与した。</p>																		

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
33	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業	スポーツ振興課	<p>①東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連の4事業(①ホストタウン事業、②聖火リレー事業、③パブリックビューイング事業、④聖火ビジット事業)の実施、開催に対し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を図り、安心・安全な事業運営が必要になることから衛生管理、救護体制等に関し、参加者、スタッフ等の感染防止対策を行う。 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ホストタウン受入れ及びパブリックビューイング事業は中止。</p> <p>②事業衛生管理対策費(1,023,816円) ③【衛生管理対策費】 感染対策用品購入×2事業=554,974円・・・(a) ・除菌関連用品、非接触型検温計等 【聖火リレー事業等感染症対策費】 関連イベント感染対策委託料=468,842円・・・(b) ・ステージ関係 422,642円 ・設営・撤収関係 33,000円 ・運搬関係 13,200円 合計⇒(a)+(b)=1,023,816円</p> <p>④県立武道館、県民活動センター、上尾市内聖火リレーコース、上尾市文化センター、上尾市民体育館</p>	R3.4	R4.3	1,023,816	1,023,816	-	1,023,816	-	-	1,024,000	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための衛生管理対策として、衛生用品等の配備や感染対策の環境整備を図り、事業実施による関係者及び市民の感染拡大防止に寄与した。
34	市内公共施設等トイレ非接触化改修工事事業	施設課、総務課、子ども支援課、子育て支援センター、青少年課、障害福祉課、市民協働推進課、環境政策課、商工課、西貝塚環境センター、みどり公園課、経営総務課、消防総務課、生涯学習課、図書館、スポーツ振興課	<p>①不特定多数の市民が利用する市役所本庁舎、図書館、公民館、市民体育館などの公共施設等のトイレについて、手洗器の自動水栓化及び照明の人感センサー化の改修工事を行い、接触の機会を減らすことで、感染リスクを軽減する。</p> <p>②手洗器の自動水栓化改修工事、人感センサー化改修工事費</p> <p>③施設名 施設数 自動水栓箇所数 人感センサー箇所数 金額 1 本庁舎 1施設、0箇所、29箇所、1,672,000円 2 上下水道部庁舎 1施設、0箇所、6箇所、396,000円 3 消防本部・東消防署 1施設、10箇所、4箇所、2,612,500円 4 青少年センター 1施設、9箇所、5箇所、1,284,800円 5 プラザ22 1施設、6箇所、3箇所、611,600円 6 図書館 4施設、11箇所、12箇所、4,367,000円 7 イコス上尾 1施設、4箇所、2箇所、532,400円 8 公民館 5施設、44箇所、22箇所、6,549,400円 9 人権教育集会所 2施設、0箇所、7箇所、407,000円 10 子育て支援センター 1施設、1箇所、1箇所、157,300円 11 地域子育て支援拠点 6施設、12箇所、12箇所、402,962円 12 アッピーランド 1施設、0箇所、6箇所、440,000円 13 上平公園、平塚公園、上尾丸山公園、自然学習館 4施設、98箇所、29箇所、10,516,000円 14 市民体育館 1施設、4箇所、4箇所、605,000円 15 平方スポーツ広場 1施設、2箇所、2箇所、330,000円 16 健康プラザわくわくランド 1施設、6箇所、0箇所、330,000円 17 上尾伊奈斎場つつじ苑 1施設、3箇所、4箇所、484,000円 18 プラザ館 1施設、5箇所、1箇所、464,860円 ④上記公共施設等34施設</p>	R3.7	R4.3	32,162,822	32,069,322	-	31,991,322	78,000	93,500	34,132,000	不特定多数の市民が利用する市役所庁舎、図書館、公民館、市民体育館などの公共施設等のトイレについて、手洗器の自動水栓化及び照明の人感センサー化に係る改修工事を実施することで、感染拡大防止に寄与した。 34施設において、手洗器の自動水栓化215箇所、照明の人感センサー化149箇所の工事を実施した。 不特定多数の市民が利用する公共施設等のトイレについて、全て改修を実施した。
35	子ども食堂応援事業	子ども支援課	<p>①新型コロナウイルス感染症により、経済状況悪化の影響を受ける中、子どもの居場所・貧困対策の観点から子ども食堂の運営経費を補助する。</p> <p>②運営経費のうち、食材費用、消耗品費、備品購入費、子ども食堂保険費用、会場使用料等を補助対象経費とする。</p> <p>③市内子ども食堂4か所=1,380,704円 ④市内子ども食堂4か所</p>	R3.7	R4.3	1,380,704	1,380,704	-	1,380,704	-	-	2,000,000	市内にある子ども食堂4か所に対し、運営経費を補助することで、子ども食堂の活動支援に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
36	就労継続支援B型事業所工賃維持支援事業	障害福祉課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い事業所製品の販売機会が減少し、利用者へ支払う工賃減少が見込まれる就労継続支援B型事業所に対して、一定の工賃水準を維持するため ②保障すべき一定の工賃水準(過去3年間の最低工賃)を維持するために、自立支援給付費を充てた額及び工賃変動積立金等を取り崩した額 ③1,040,478円 ④就労継続支援B型事業所(5事業所)	R3.7	R4.4	1,040,478	1,040,478	-	1,040,478	-	-	6,200,000	補助金の交付により、就労継続支援B型事業所への支援等に寄与した。
37	妊婦応援タクシー利用料金助成事業	健康増進課	①新型コロナウイルスの感染拡大が想定される中、妊婦健診及び通院等のためにタクシーを利用する妊産婦に対しタクシー券を支給することにより、公共交通機関利用時の新型コロナウイルスの感染リスクの低減を図るとともに身体的および経済的負担を軽減し、健やかな出産に寄与することを目的とする ②妊婦応援タクシー利用助成金6,765,000円、印刷製本費197,210円、通信運搬費364,315円 ③妊婦応援タクシー利用助成金(500円×13,530枚)、印刷製本費(利用券1冊105.46円×1,700冊×1.1)、通信運搬費((84円+簡易書留320円)×896人、63円×37人) ④1,578人(A 896人 B 682人(8月 155人 9月 133人 10月 126人 11月 140人 12月 128人) A令和3年8月1日時点で上尾市の住民基本台帳に登録されている妊婦 B令和3年8月1日～令和3年12月28日までに母子健康手帳の交付を受けた妊婦及び転入した妊婦	R3.7	R4.3	7,326,525	5,748,025	-	5,748,025	-	1,578,500	7,346,000	重症化リスクの高い妊婦へタクシー券を支給することで、公共交通機関利用時の感染防止に寄与した。また、市内タクシー事業者へ委託したことで市内経済活性化にも寄与した。
38	新型コロナウイルス関連情報等発信事業	広報広聴課	①市役所本庁舎、JR上尾駅など市内14カ所にデジタルサイネージを16台設置し、広報誌や市ホームページを補完する形で、新型コロナウイルスに関する市政情報等を迅速かつ確実に市民へお知らせする。 ②通信運搬費、備品購入費 ③通信運搬費 655,776円 備品購入費(モニター・接続機器・設定) 12,802,900円 →75インチ×1台、55インチ×15台 計16台。総額で入札のため内訳金額は不明。 合計 13,458,676円 ④上尾駅東口/上尾駅西口/北上尾駅東口/北上尾駅西口/市役所本庁舎/平方支所/原市支所/大石支所/上平支所/大谷支所/上尾駅出張所/尾山台出張所/文化センター/市民体育館/コミュニティセンター/イコス上尾	R3.8	R4.3	13,458,676	13,458,676	-	13,458,676	-	-	13,598,000	新型コロナウイルス関連情報等を市内16台のデジタルサイネージに対して、確実かつ速やかに発信することで、感染拡大防止に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
39	総合防災訓練実施事業	危機管理防災課	①新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人が参集して防災訓練等を実施することが困難であることから、避難所開設キットを活用した避難所開設・運営手順の映像資料を作成するもの。 ②避難所開設・運営手順映像作成委託料 ③映像作成委託料3,520,000円 ④自主防災会(市民)	R3.10	R4.3	3,520,000	3,520,000	-	3,520,000	-	-	5,500,000	映像化に伴い、新型コロナウイルス感染拡大の中でも、密な状態を避け避難所開設・設営の手順を学べる。映像化により、その作業手順や作業内容がより理解しやすくなった。
40	障害福祉施設授産品配布事業	障害福祉課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う授産品の販売機会の減少に対し、障害福祉施設の売上及び工賃の減少を支援するため、授産品を市内児童養護施設などに提供する障害福祉施設に対し、授産品相当額を補助金として交付するもの。 ②授産品相当額の補助金 ③障害福祉施設授産品配布補助金 6,494,620円 ④授産品を市内児童養護施設などに提供する障害福祉施設	R3.10	R4.4	6,494,620	6,494,620	-	6,494,620	-	-	6,800,000	補助金の交付により、障害福祉施設への支援等に寄与した。
41	介護予防パンフレット配布事業	高齢介護課	①外出自粛により自宅で過ごす時間が多くなっているため、高齢者がフレイル状態になるリスクが高まっている。集合型の介護予防事業ができない状況にある中、自宅で行える介護予防を紹介するパンフレットを配布することで、フレイル予防につなげる。また口腔機能の維持管理は、フレイルや誤嚥性肺炎、認知症予防に効果があることから、コロナ禍でマスク生活が続く高齢者に口腔ケアの重要性を知っていただき、フレイルや認知症予防につなげるための普及啓発として、口腔ケアのための歯ブラシの配布を行う。 ②委託料、謝金、通信運搬費 ③委託料 パンフレット印刷代 34,000人×11.3円×1.1=422,620円 送付用封筒印刷代 34,000人×8.8円×1.1=329,120円 宛名印字台紙兼案内通知印刷代 34,000人×5.05円×1.1=188,870円 封入封緘委託料 33,175人×15.36円×1.1=560,524円 口腔ケアのための歯ブラシ 34,000人×61.09円×1.1=2,284,766円 謝金 パンフレット作製検討委員会謝礼 4人×30,000円=120,000円 通信運搬費 切手 140円×20枚=2,800円 郵送料金 32,923人×126円=4,148,298円 ④令和3年10月1日時点で上尾市内に住所を有する75歳以上の高齢者(施設入所者、要介護4・5の者を除く)	R3.10	R3.12	8,056,998	8,056,998	-	8,056,998	-	-	9,130,000	外出自粛により自宅で過ごす時間が増え、フレイルリスクが高まっている高齢者に対して、口腔衛生や栄養状態、運動、社会参加向上のためのパンフレット及び歯ブラシを送付することで、フレイル予防に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
42	観光協会補助事業(あげおグルメ応援お食事券発行事業)	商工課	<p>①コロナ禍により売上が減少した市内の飲食店を支援するため、登録した店舗で使える「プレミアム付きお食事券(プレミアム率50%)」を発行するもの。</p> <p>②補助金</p> <p>③人件費960,065円(換金事務等パート賃金) 通信運搬費480,479円(グルメお食事券着払い郵送料他) 振込手数料392,315円(利用店舗への振込手数料) 事務委託料17,323,201円(お食事券の制作・印刷、抽選販売) 備品購入費1,603,362円(レジスター・PC等) 消耗品費754,837円 プレミアム分支払79,634,500円(プレミアム率50% <math>238,903,500円 \times 50\% / (100\% + 50\%)</math>)</p> <p>④上尾市観光協会、市内飲食事業者、市民</p>	R3.10	R4.3	101,148,759	101,148,759	-	101,148,759	-	-	102,922,000	市内の登録飲食店で利用できるプレミアム率50%を付加したお食事券を80,000冊発行することで、コロナ禍による休業や時短営業で経営に苦しむ飲食店支援に寄与した。
43	不登校対策事業	教育センター	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障するため、「1人1台端末」の早期実現を行ったところであるが、不登校等の要因で教育センターに通う児童生徒が学校に通う児童と同じように学習者用端末を利用できるようにするため、教育センター内にWi-Fi機器を設置し、利用環境を整備するもの。</p> <p>②通信運搬費(Wi-Fi機器を3台導入分)</p> <p>③事務手数料 3,300円×3台 = 9,900円 利用料 5,500円×3台×5か月 = 82,500円 利用料 3,870円×3台×1か月 = 11,610円+消費税10% = 12,771円 合計 105,171円</p> <p>④教育センター</p>	R3.10	R4.3	105,171	105,171	-	105,171	-	-	109,000	令和3年度にWi-Fi導入されて以降、ICT端末を活用してオンライン学習を進めることができるようになり、児童生徒はそれぞれのペースで学習を進めることができた。 また、所内のどの相談室からでも学校の先生、相談者等とオンライン相談を行うことができた。海外在住の方との相談、感染不安を抱く方との相談、引きこもり児童生徒との相談で効果を発揮している。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 末期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
44	中小・小規模事業者事業継続支援金事業	商工課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高が減少し、公的融資を活用しながら事業活動の推進・継続に取り組む中小・小規模事業者に対し、事業継続に資する支援金として、法人には一律10万円 個人には一律5万円支給することで、市内経済の下支えを行う。 ②支援金、報酬、費用弁償、需用費、役務費、使用料、備品購入費 ③支援金 87,200,000円 法人:744件×100千円=74,400,000円 個人:256件×50千円=12,800,000円 会計年度任用職員(1人)報酬:386,100円 消耗品費 218,218円 印刷製本費172,832円(案内チラシ3,000部・11,220円、返信用封筒3,000部・60,632円) 通信運搬費946,594円(郵便料金581,284円、携帯電話365,310円) 備品購入費149,490円(サーマルカメラ135,900円×1台×1.1) ④中小・小規模事業者	R3.10	R4.3	89,073,234	89,073,234	-	89,073,234	-	-	145,569,000	対象事業者に対し、使用用途を特定せずに支援金を給付することで、市内経済の下支えに寄与した。アンケートによると、60.6%が本支援金を「とても有効」「有効」と回答し、58.3%が固定費等の各種支払に充てている。
45	飲食店感染防止対策事業	商工課	①飲食店における新型コロナウイルス感染症の感染対策について、より一層の徹底を図るため、上尾商工会議所が実施する市内飲食店の巡回業務及びアクリル板設置補助に係る経費を補助する。 ②補助金 ③補助金(巡回業務委託料分)1,738,000円 補助金(チラシ作成委託料分) 32,736円 補助金(アクリル板設置補助分(補助率9/10・上限5万円・チェーン店を除く) 83,000円 ④上尾商工会議所、市内飲食事業者	R3.10	R4.3	1,853,736	1,853,736	-	1,853,736	-	-	3,000,000	コロナ禍で厳しい経営環境にある飲食店に対し、適切な感染防止対策について巡回指導するとともに、補助金交付によりアクリル板の設置を促進したことで、安心・安全な衛生環境を整える一助となった。 また、。同時期に行っていたワクチン・検査パッケージ制度の導入とも相まって、客足が戻り、売上増加にも寄与することができた。
46	【商工課】コロナ対応に係る人件費(時間外手当等)の増	商工課	①コロナ対応に係る職員人件費(時間外手当等)の増に対応するもの。 ②時間外勤務手当 ③819時間 9人 2,047,789円 ④コロナ対応による時間外勤務を行った職員	R3.10	R4.3	2,047,789	2,047,789	-	2,047,789	-	-	2,047,789	新規で事業化したコロナ対策事業の実施にあたり、増加した業務量に対し、時間外勤務手当をもって対応することができた。
47	【健康増進課】コロナ対応に係る人件費(時間外手当等)の増	健康増進課	①コロナ対応に係る職員人件費(時間外手当等)の増に対応するもの。 ②時間外勤務手当 ③・対象延人数(自宅療養者支援) 2173人 ・270時間45人 3,429,128円 ④コロナ対応による時間外勤務を行った職員	R3.9	R4.3	3,429,128	3,429,128	-	3,429,128	-	-	3,430,000	数多くのコロナ支援策を実施するにあたり、職員の時間外勤務が急激に増加したため、人件費の増は必要不可欠であった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象 事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
48	自宅療養者支援事業	健康増進課	<p>①自宅療養中の新型コロナウイルス感染者に対し、県の配食サービス開始までの間の食糧品、衛生用品及び生活用品を支給するもの。</p> <p>②食糧品、スポーツドリンク、トイレトペーパー等の消耗品、パルスオキシメーター(貸与)、酸素濃縮器(貸与)</p> <p>③酸素濃縮装置賃借料165,000×7カ月=1,155,000            自宅療養支援物資の購入代 722,583円            消耗品おむつ 877円            消耗品クッション入り封筒 7,192円            消耗品ゴミ袋90L 715円            消耗品Oラベル 6,052円            消耗品ポリエチレン手袋 118,800円            消耗品 酸素教習用鼻腔カニューレ 12,320円            消耗品 自宅療養者配布用支援物資ト5,856,800円            消耗品 生理用品、紙おむつ 67,451円            消耗品 布テープ、ブロック替インク 他 70,727円            消耗品(厚手ゴミ袋 他) 24,440円            通信運搬費 レターパックプラス 2,756,000円            自宅療養者配布用支援物資 224,521円            物品購入費 パルスオキシメータ 100個 1,925,000円            物品購入費 自宅療養者支援用手指消毒液(ソフティハンド) クリーン消毒液 500mL)285,560円            消耗品 自宅療養者配布用支援物資7,852,336円</p> <p>④自宅療養者(市民)</p>	R3.9	R4.3	21,086,374	21,086,374	-	21,086,374	-	-	21,853,000	自宅療養中の新型コロナウイルス感染者に対し、県の配食サービス開始までの間の食糧品、衛生用品及び生活用品を支給することで、自宅療養者支援に寄与した。
49	子育て世帯へのえがお応援給付金給付事業	子ども支援課	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援するため、一定所得以上の保護者に対して、臨時・特別に一時金を支給する。</p> <p>②扶助費と支給に係る事務費として消耗品費、通信運搬費を交付金を充当する経費とする。</p> <p>③            1.扶助費 168,850,000円            3,377人(支給対象児童)×50千円=168,850千円            2.消耗品費 17,446円            申請書送付用・支給申込通知窓無し封筒500枚入 2,500円×5箱×1.1=13,750円            申請書送付用・支給申込通知用Oラベル1,800枚 3,360円×1×1.1=3,696円            3.役務費 245,740円            支給申込・勧奨通知・支払通知・通知戻り郵送料 25g 84円×221通=18,564円            73円×3,112通=227,176円</p> <p>④令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金の対象とならない一定所得以上の保護者に対し、対象児童1人当たり5万円を支給する。</p>	R4.1	R4.5	169,113,186	169,113,186	-	154,295,420	14,817,766	-	180,430,000	令和3年度上尾市子育て世帯への臨時特別給付金を所要条件により受給できなかった2,131世帯・児童3,377人に対して、臨時特別な給付措置として児童1人あたり5万円を支給した。 新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、影響を受けている子育て世帯のうち所得制限により、臨時特別給付金の対象外となった世帯に対しても給付金を実施したことで、より幅広い子育て世帯に支援を実施することができた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
50	くらし支援給付金(均等割のみ課税世帯への応援金)給付事業	福祉総務課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得世帯を支援するため、住民税均等割のみ課税の世帯に対してくらし支援給付金を支給する。 ②交付金、委託料、通信運搬費、消耗品費、返信用封筒、備品購入費 ③ ・交付金(3,225世帯*50,000円=161,250,000円) ・委託料(998,800円) ・通信運搬費(882,937円) ・消耗品(48,019円) ・印刷製本費(17,160円) ・備品購入費(81,862円) ④国の住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の対象とならない住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり5万円を支給する。	R4.1	R5.1	163,278,778	163,278,778	-	163,278,778	-	-	182,389,000	国の住民税非課税世帯等への臨時特別給付金の対象とならない住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり5万円を支給することで、生活困難世帯の支援を図る。 給付率は96.5%(給付世帯数3,225世帯/対象世帯数3,341世帯)となった。
51	民間路線バス燃油価格高騰対策事業	交通防犯課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、利用者数が減少する民間路線バス運行事業者に対し、公共交通の継続運行を維持することを目的とした支援を行う。 ②交付金 ③事業者A 2,000,000円 事業者B 780,000円 事業者C 140,000円 ④市内民間路線バス事業者に路線の走行距離に応じ交付金を交付する。	R4.2	R4.3	2,920,000	2,920,000	-	2,920,000	-	-	3,091,000	市内民間路線バス事業者に対して燃料費の補助を実施することで、公共交通の安定的な運行に寄与した。 補助対象事業者は3社であった。
52	施設園芸燃油価格高騰対策事業	農政課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、燃油価格が高騰したことで、農業経営の持続に支障を来す恐れがあるため、加温設備のある施設園芸農家に対し、農業経営の安定と施設園芸作物の安定供給を図ることを目的とした支援を行う。 ②交付金 ③交付金3,151,400円 ④市内施設園芸農家17件	R4.1	R4.3	3,151,400	3,151,400	-	3,151,400	-	-	3,600,000	・加温設備のある施設に使用する燃油に対して1リットルあたり12円を補助。 ・令和2年度の使用数量(実績)を対象。 ・交付金額3,151,400円 ・17件に支援 農業経営の安定と施設園芸作物の安定供給に寄与した。
53	子ども子育て支援交付金	子ども支援課	① 新型コロナウイルス感染症の流行がとどまらない中でも業務を継続するために、ファミリー・サポート・センター事業の事務局へ消毒液やマスクといった衛生管理用品を提供する。 ②消毒液やマスク等の衛生管理用品 ③感染症対策消耗品等購入支援分 93,615円 ④上尾市社会福祉協議会(ファミリー・サポート・センター事業委託者)	R3.4	R3.11	93,615	93,000	31,000	31,000	31,000	615	102,000	ファミリー・サポート・センター事業委託者に対し、感染症対策に必要な物品を提供することで、会員が安心して利用できる環境を整え、コロナ禍における事業継続に寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
54	子ども子育て支援交付金	子ども支援課	<p>①地域子育て支援拠点に対し、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、事業に必要な経費、衛生消耗品が必要となる経費を補助する。合わせて地域子育て支援拠点事業におけるICT化推進事業業務のICT化を推進するとともに、オンライン研修を行うために必要な経費を支援することにより、ポストコロナに向けたデジタル社会の実現を図る。</p> <p>②消毒液やマスク等衛生管理用品及びICT化に必要な備品を整備するのにかかる費用を対象とした補助金。</p> <p>③合計2,168,800円+1,214,044円=3,382,844円 1.感染症対策消耗品等購入支援分 10拠点 2,168,800円 2.ICT化推進事業分 3拠点 1,214,044円</p> <p>④ 1.市内各地域子育て支援拠点(10団体) 2.市内各地域子育て支援拠点(3団体)</p>	R3.4	R4.3	3,382,844	2,355,000	785,000	785,000	785,000	1,027,844	5,722,000	<p>地域子育て支援拠点10か所に対し、感染症対策に必要な経費を補助することで、安心して利用できる環境を整え、コロナ禍における事業継続に寄与した。</p> <p>また、地域子育て支援拠点3か所に対し、ICT化推進・オンライン研修に係る必要経費を支援することで、地域子育て支援拠点におけるICT化推進に寄与した。</p>
55	子ども子育て支援交付金	子ども家庭総合支援センター	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響が続くなかでも子どもショートステイ事業において、子どもを安心して預けられるよう、感染症対策に係る費用を委託料に加算する。</p> <p>②委託料 ③委託料62千円 ④市内及び近隣のショートステイ可能事業者6箇所</p>	R3.4	R4.3	6,000	6,000	2,000	2,000	2,000	-	62,000	<p>利用があった施設に対して、感染症対策に係る費用を補助することで、施設職員が感染症対策の徹底を図りながら、ショートステイ事業を実施することに寄与した。</p>
56	子ども子育て支援交付金	青少年課	<p>①放課後児童クラブにおける感染拡大を防止するため、放課後児童クラブ内の消毒や感染拡大防止措置等の職員のかかり増し経費を放課後児童クラブ運営団体へ補助する。</p> <p>②補助金:放課後児童クラブの運営委託先のNPO法人職員の「感染症等拡大防止対策手当」(かかり増し経費)</p> <p>③正規職員 2人 * 10,000円(1か月の単価) * 12か月(期間) * 39クラブ=9,360千円…ア 正規職員 3人 * 10,000円(1か月の単価) * 12か月(期間) * 6クラブ=2,160千円…イ ア+イ…11,520千円</p> <p>④NPO法人あげお学童クラブの会</p>	R3.4	R4.3	11,520,000	11,520,000	3,840,000	3,840,000	3,840,000	-	11,520,000	<p>放課後児童クラブの運営委託先であるNPO法人に対して、放課後児童クラブ内の消毒等を行う職員のかかり増し経費を補助することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与した。</p>

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
57	火災予防啓発事業	予防課	①例年訪問により実施していた住宅用火災警報器の設置状況調査について、郵送調査にすることで接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させる。 ②通信運搬費 ③対象件数300件 往信(区内特別) 73円×300件=21,900円 返信用切手 84円×200件=16,800円 ④調査対象者にあつては、市内在中の満18歳以上の世帯主の方で、住民基本台帳から無作為に300人(世帯)を選出する。	R3.5	R3.5	38,700	38,700	-	38,700	-	-	39,000	住宅用火災警報器の設置状況調査を訪問調査から郵送調査に変更することで、感染拡大防止に寄与した。 無作為抽出により決定した各世帯の住宅用火災報知器の設置率は、82.8%であった。
58	救急資器材整備事業	管理課	①消防及び救急隊員の新型コロナウイルス感染症の感染及び拡大防止対策に必要な消毒液等を購入するもの。 ②消毒液等の購入 ③・デイスボグローブ 1,120箱 2,000,680円 ・ウィル・ステラVH 275リットル 440,445円 ・消毒用エタノール液IP 142リットル 124,190円 ・ヒビスコールSH 5リットル 15,428円 ④上尾市東・西消防署及び各分署	R3.4	R4.3	2,580,743	2,580,743	-	2,580,743	-	-	2,581,000	デイスボグローブ及び手指消毒剤を使用し、感染経路になる手指の感染防止を行なうとともに、資器材の消毒を行い万全を期した対策を取ることで、市民の安心・安全につながった。
59	精神保健事業	健康増進課	①こころの健康づくりの推進、自殺の予防を目的とする相談事業について、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、対面での相談機会を減らすため、LINEでのチャット相談を行う。 ②通信運搬費 ③端末使用料12か月=49,411円 ④LINEでの相談を希望する方(トーク数659)	R3.4	R4.3	49,411	49,411	37,000	-	12,411	-	50,000	いのちのオンライン相談窓口(LINE相談)は、登録しメッセージ送付にて、1対1のトークルームから相談受付し、開設時間内に順次チャットで相談を受けることで、自殺リスクの低減に寄与した。
60	精神保健事業	健康増進課	①新型コロナウイルス感染症による経済活動、社会生活及び社会的孤立等の影響から、自殺の要因となりかねない経済、雇用、暮らしや健康問題等の悪化による自殺リスクの高まりを踏まえ、自殺の予防を目的とし、市内医療機関に搬送または搬送依頼のあった自殺未遂者に対し相談窓口を案内、必要な支援につなげる。 ②消耗品費、印刷製本費 ③プリンター用紙 6,909円、チラシ印刷 4,950円 合計11,859円 ④自殺未遂者	R3.12	R4.3	11,859	11,859	8,000	-	3,859	-	12,000	自損行為により搬送された方へ相談窓口の案内を渡すほか、希望に応じて面会を行うことを市内2次医療機関と連携し、調整した。また、不搬送となった方へ、救急隊員から相談窓口の案内を渡すことに取り組み、自殺リスクの低減に向けて寄与した。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	総事業費	補助対象事業費				補助対象 外 経費	予算現額	事業の実施状況・効果等
							補助対象 事業費	国庫補助 額	臨時交付 金充当額	その他			
61	学校保健特別対策事業費 補助金	学校保健課	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) (学校等における感染症対策等支援事業) ①各学校が感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる経費を補助することにより、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②補助事業者が感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品等の購入経費 ③使い捨て手袋(エンボス) 621,611円 (ニトリル) 1,807,735円 (ロング) 292,155円 フェイスシールド 198,184円 手指消毒液(センサー式アルコールディスペンサーを含む) 5,729,088円 ④学校の設置者	R3.5	R4.3	8,648,773	8,648,000	4,324,000	4,324,000	-	773	8,901,000	学校健診を安全に実施するため、学校医等へ使い捨て手袋を配布することで、感染予防に寄与した。また、体調不良者が発生した場合、その看護にあたる教職員のための使い捨て手袋を準備し、感染拡大を防ぐことに寄与した。 感染拡大防止のため、必要な消耗品を配備し、感染症対策の環境を整えることに寄与した。
62	学校保健特別対策事業費 補助金	学校保健課	(学校等における感染症対策等支援事業) ①各学校が感染症対策を徹底しながら教育活動を継続するために必要となる経費を補助することにより、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②補助事業者が感染症対策を実施するために必要となる保健衛生用品等の購入経費 ③ディスプレイ防護服 870箱 502,425円 ④学校の設置者	R4.3	R5.3	502,425	502,000	251,000	251,000	-	425	503,000	体調不良者が発生した場合、その看護にあたる教職員のための防護服を準備し、感染拡大を防ぐことに寄与した。
63	指導方法改善事業	指導課	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障するため、「1人1台端末」の早期実現を行ったところであるが、当該端末を活用をより推進するために、ICTに係る教職員や児童生徒への授業支援・学習支援を行うICT支援員を配置 ②ICT支援員配置に係る経費 ③ICT支援員派遣委託料 5,180,175円 ④市内小・中学校	R3.5	R4.3	5,180,175	5,180,175	-	5,180,175	-	-	5,181,000	「ICT端末活用の手引き」「オンライン授業実施マニュアル」等の作成、ICTを活用した授業における児童生徒への個別支援、ICT端末活用に関するサポートデスク対応や教員向け研修の支援等を実施し、市内小中学校におけるICT活用の推進に寄与した。
64	市立保育所保育料還付業務	保育課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から利用者にコロナ陽性者が出た場合に当該児童が通うクラスまたは園を数日間休園しているため、保育料について、利用者に日割りで減額を行う。 ②令和3年8月から令和4年3月までの保育料及び賄材料児童副食代の返還経費 ③事業実績 保育料 192人(延べ) 1,537,950円 副食代 151人(延べ) 363,000円 ④市立保育所利用者	R3.8	R4.5	1,900,950	1,900,950	-	-	1,900,950	-	-	クラスまたは園が休園した場合の当該利用者に対し、保育料及び賄材料児童副食代の日割り減額を行い、感染症拡大防止に寄与した。